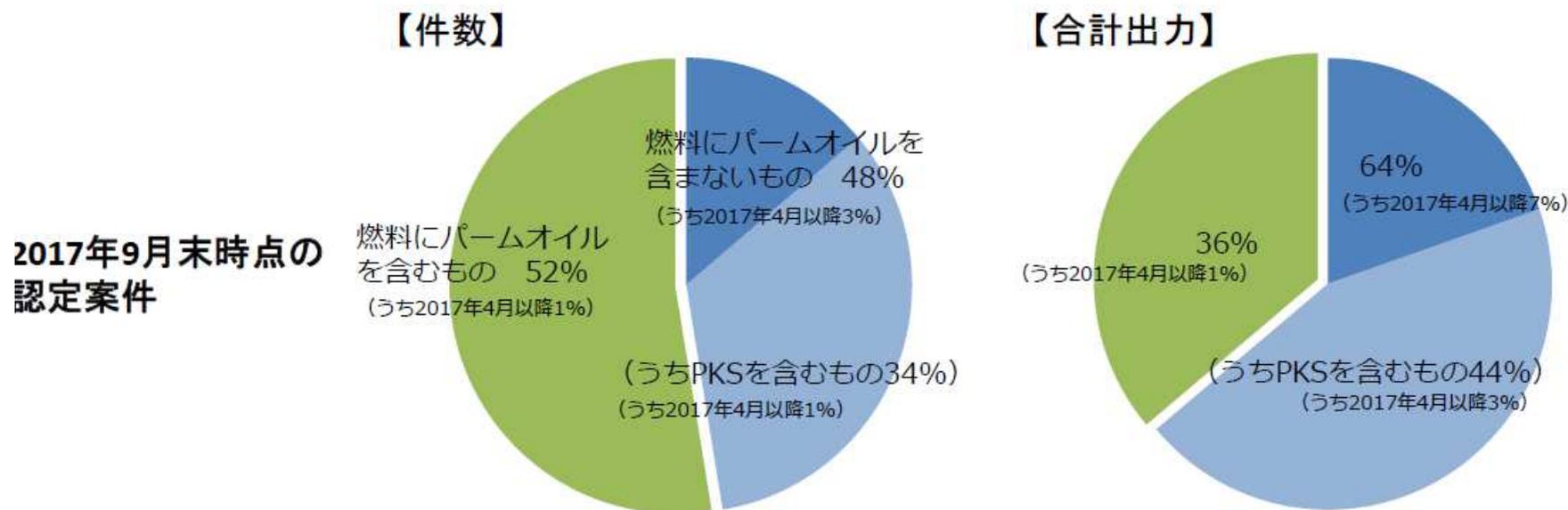


バイオマス産業社会ネットワーク第171回研究会
参考資料

2018.1.24

- 一般木材等バイオマスのFIT認定量が急増（2017年3月末時点で1,147万kW、2017年4～9月で131万kW）したが、そのうち燃料にパーム油を含むものの割合は相当多い。
- 具体的には、2017年9月末までに認定した一般木材等バイオマスの専焼案件（注）のうち、件数ベースで約5割、出力ベースで約4割が燃料にパーム油を含む案件。

（注）：バイオマス比率90%以上



※数値はバイオマス比率考慮済

出所：第32回調達価格等算定委員会資料

(2-1) バイオマス液体燃料区分の取扱い（新規のバイオマス燃料種の取扱いを含む）

- バイオマス液体燃料については、パーム油以外のバイオマス油脂や油脂以外の燃料（エタノール等）が存在している。こうした燃料については、現時点では導入事例が確認できないが、今後技術革新等により導入が進む可能性がある。導入が進んだ場合、液体燃料であることからコスト構造は他のバイオマス液体燃料に類似し、代替可能な他のバイオマス液体燃料と市況が連動する可能性があるため、前回の委員会における委員の指摘も踏まえ、パーム油等のバイオマス油脂も含めたすべてのバイオマス液体燃料を「バイオマス液体燃料区分」として一体的に取り扱うこととしてはどうか。
- そのうえで、これまで想定していなかったバイオマス燃料を用いて事業を実施する場合、当該案件がどの区分に該当するかについては、これまでの委員会における委員からの指摘を踏まえつつ、次のように考えてはどうか。
- すべての電源について、調達価格は当該再エネ電気の供給が効率的に実施される場合に通常要する費用を基礎として設定されることとなっている。バイオマス発電については、使用する燃料によって「当該再エネ電気の供給が効率的に実施される場合に通常要する費用」が大きく異なることから、適切に調達価格の設定を行うため、コスト構造が類似していると思われるものごとにグループ分けがなされ、調達区分が設定されてきた。
- こうした区分設定の考え方を踏まえると、来年度以降に新規認定する「バイオマス液体燃料区分」は、これまでに委員会で議論いただいたパーム油を利用するものに限ることとし、パーム油以外の燃料を利用するものについては、委員会においてその都度コスト動向を踏まえた適切な区分について議論いただくこととしてはどうか。
- なお、今年度までの認定案件（現時点で申請中の案件も含む。）でパーム油以外の燃料を利用するものについては、引き続きFIT制度の支援対象としてはどうか。（この場合、パーム油と同様、施行日より1年間の経過措置終了後、現地燃料調達者等との安定調達契約書等とR S P Oなどの第三者認証による持続可能性（合法性）（※）を確認することとなる。）

（※）バイオマス液体燃料の第三者認証については、より実効的に持続可能性基準を確認する観点から、認証燃料が非認証燃料と完全に分離されたかたちで輸送等されたことを証明するサプライチェーン認証まで求めることとしてはどうか。

(2-2) 2018年度の入札量

- 前回の委員会において、一般木材等バイオマスとバイオマス液体燃料を合わせた2018年度の入札量は、
 - ・ FIT制度の下でのこれまでの導入状況
 - ・ FIT認定量が急増している中、こうした案件が実際にどの程度導入されるか見極める必要があること、等を総合的に勘案し、200MWとする方向でまとまった。
- そのうえで、一般木材等バイオマスとバイオマス液体燃料のそれぞれの入札量については、認定案件のすべてが稼働するとは考えづらいといった委員会での事業者ヒアリングにおける指摘等を踏まえると、認定量ではなく導入量を基準として設定することがより適切と考えられる。
- したがって、2016年度末時点の導入量の割合が一般木材等バイオマス93%、バイオマス液体燃料7%であることや事業所当たりの出力規模を踏まえ、2018年度の入札量は一般木材等バイオマス180MW、バイオマス液体燃料20MWとしてはどうか。

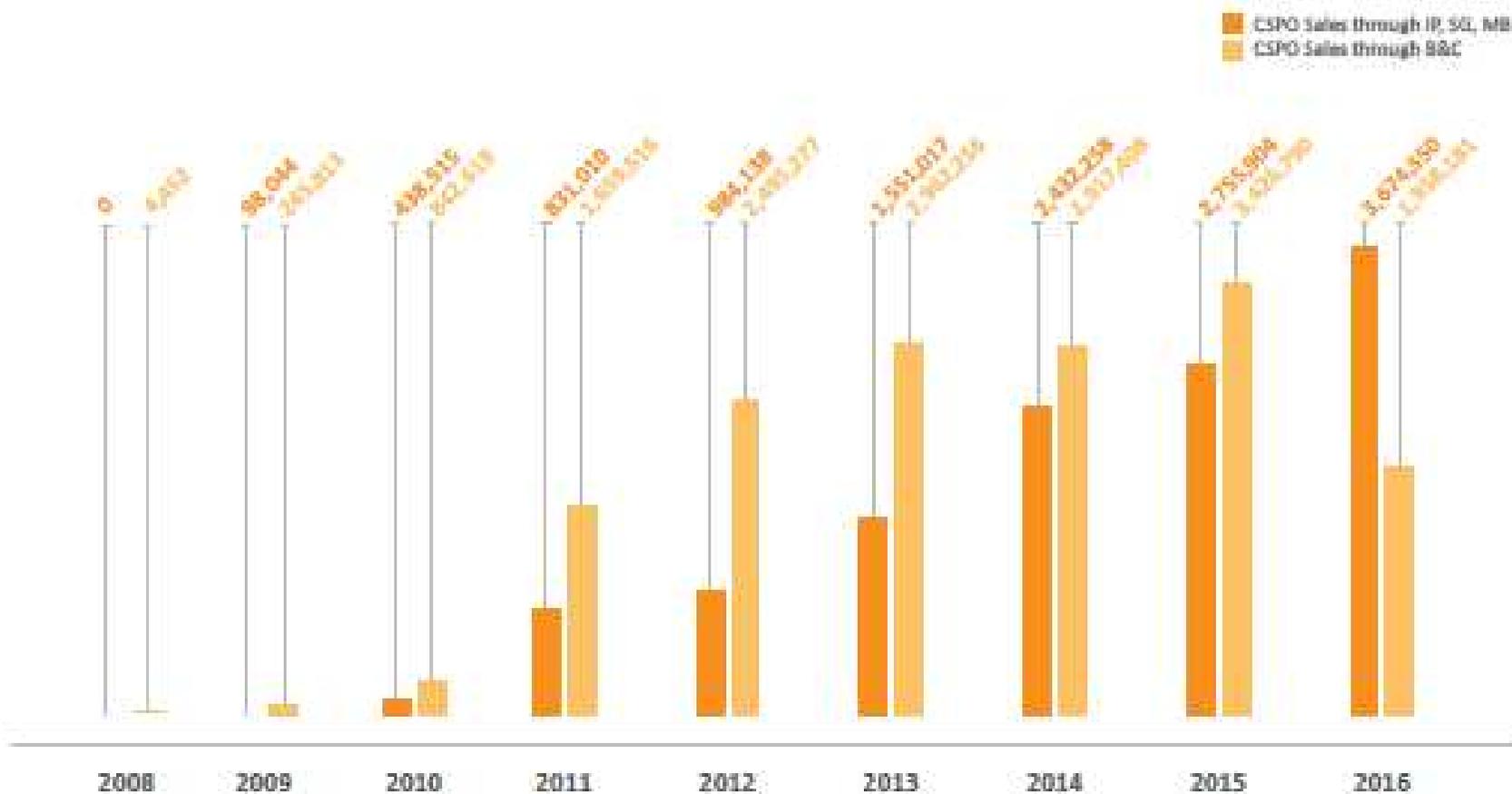
＜一般木材等バイオマス発電（バイオマス液体燃料含む）のFIT認定・導入状況＞

単位：MW

	2012年度導入	2013年度導入	2014年度導入	2015年度導入	2016年度導入	未稼働	認定合計
2012年度認定	9		6	0	0	0	15
2013年度認定		0	36	87	131	203	457
2014年度認定			0	0	54	695	750
2015年度認定				0	6	1,096	1,102
2016年度認定					0	9,142	9,142
導入合計	9		41	87	192	11,137	11,466

Annual Sales of CSPO (MT)

(2008 - 2016)



RSPO認証油販売量の推移

出所: RSPO IMPACT UPDATE 2017